

平成17年2月16日

各 位

会社名 中部鋼鉄株式会社
代表者名 取締役社長 成田 健一郎
(コード番号 5461 名証第1部)
問合せ先
常務取締役財務部長 田中 利夫
(052 - 661 - 3811)

発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

平成17年2月7日開催の当社取締役会において決議いたしました新株式発行及び株式売出しにつきましては、発行価格及び売出価格等が未定でありましたが、本笔下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行の件

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| (1) 発行価格 | 1株につき 金1,097円 |
| (2) 発行価格の総額 | 2,961,900,000円 |
| (3) 発行価額 | 1株につき 金1,046.1円 |
| (4) 発行価額の総額 | 2,824,470,000円 |
| (5) 発行価額中資本に組入れない額 | 1株につき 金522.1円 |
| (6) 申込期間 | 平成17年2月17日(木)から
平成17年2月21日(月)まで |
| (7) 払込期日 | 平成17年2月24日(木) |
- (注) 引受人は発行価額にて買取引受けを行い、発行価格で募集を行います。

2. 株式売出し(オーバーアロットメントによる売出し)の件

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| (1) 売出株式数 | 普通株式 300,000株 |
| (2) 売出価格 | 1株につき 金1,097円 |
| (3) 売出価格の総額 | 329,100,000円 |
| (4) 申込期間 | 平成17年2月17日(木)から
平成17年2月21日(月)まで |
| (5) 受渡期日 | 平成17年2月25日(金) |
| (6) 売出しの方法 | |

ご注意：この文書は当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

本売出しは、公募による新株式発行に伴い、その需要状況を勘案した結果行われる、日興シティグループ証券株式会社が当社株主より賃借する当社普通株式300,000株の売出しであります。

これに関連して、当社は、日興シティグループ証券株式会社に対して、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限（上限株数）に、「3. 第三者割当による新株式発行の件」に記載の第三者割当増資の割当を受ける権利（グリーンシュエーション）を、平成17年3月23日（水）を行使期限として付与しております。

日興シティグループ証券株式会社は、当社株主より賃借する株式の返還を目的として、平成17年2月22日（火）から平成17年3月23日（水）までの間（シンジケートカバー取引期間）、上限株数

の範囲内で、株式会社名古屋証券取引所において当社普通株式の買付け（シンジケートカバー取引）を行う場合があります。

また、日興シティグループ証券株式会社は、申込期間中、当社の発行する上場株式について安定操作取引を行うことがあり、当該安定操作取引で買付けた株式を当社株主より賃借する株式の返還に充当する場合があります。

なお、シンジケートカバー取引期間内においても、日興シティグループ証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないか、もしくは上限株数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

日興シティグループ証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数から安定操作取引で買付けた株式を当社株主より賃借する株式の返還に充当する場合における当該株式数及びシンジケートカバー取引により買付けた株式数を控除した株式数についてのみ、グリーンシュエーションを行使し本第三者割当増資の割当てに応じる予定であります。

3. 第三者割当による新株式発行の件

- | | |
|--------------------|----------------|
| (1) 発行価額 | 1株につき 金1046.1円 |
| (2) 発行価額の総額 | 上限313,830,000円 |
| (3) 発行価額中資本に組入れない額 | 1株につき 金522.1円 |
| (4) 申込期日 | 平成17年3月28日（月） |
| (5) 払込期日 | 平成17年3月28日（月） |

（注）「2. 株式売出し（オーバーアロットメントによる売出し）の件（6）売出しの方法」に記載のとおり、グリーンシュエーションが行使されない場合があります、本第三者割当増資における発行数の全部または一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、または発行そのものが全く行われない場合があります。

【ご参考】

1. 発行価格及び売出価格の算定

- | | |
|-----------------|----------------------|
| (1) 算定基準日及びその価格 | 平成17年2月16日（水） 1,131円 |
| (2) ディスカウント率 | 3.01% |

2. 新株式発行による調達資金の用途

今回の公募増資及び第三者割当増資による手取概算額上限3,108百万円については、1,960百万円を設備資金に、残額を借入金返済に充当する予定であります。

以上

ご注意： この文書は当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。